



ちござくら

令和7年度 第11号 3月19日

学習参観・ふたば会講演会

2月13日に、ふたば会合同役員会・学習参観・学級懇談会・文化部主催の講演会を行いました。学習参観では、4月の様子と比べ、成長した様子を見ていただけたと思います。また講演会では、南砺市教育長松本謙一先生にご講演をいただき、子供たちにどのような関わりをすることが望ましいのか、具体的なエピソードを交えてご講演いただきました。地域がない附属学園において、学校と保護者が連携する大切さを改めて感じる内容でした。企画・運営をしてくださった文化部の皆様、ありがとうございました。



【3年生学習参観】

キャリア教育講演会

小学校におけるキャリア教育は、小学校学習指導要領解説「特別活動」の中に、目標や内容について「現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成」と書かれています。本校では2月16日に、本校OBで富山大学医学部整形外科医員八島悠至さんに来ていただき、高学年児童を対象に講演を実施しました。附属学園での学び、現在の仕事の様子等、多くのことを話していただきました。児童の感想の中で、印象に残ったのは、今の自分の目標に対する取組を講演内容と重ねて振り返る姿です。他者から学ぶ謙虚な姿勢や問題意識をもって物事に取り組む姿勢が附属っ子を高めているように感じました。



【講演の様子】

卒業を祝う集会

集会の正式名は、代表委員会で決定した「6年生さん今までありがとう集会～中学校でもがんばってください～」です。集会名に込めた思いを1～4年生が様々な出し物の中で、伝えていました。目を引いたのは、会場準備、司会進行等、会を支えていた5年生。整った掲示物、練習を重ねた跡が見えるアナウンス、ユーモアを交えた寸劇等、感心する点が多かったです。この集会では、児童会の引継ぎ式も行いましたが、新6年生の今後の活躍に期待感のもてる集会となりました。



【卒業を祝う集会】

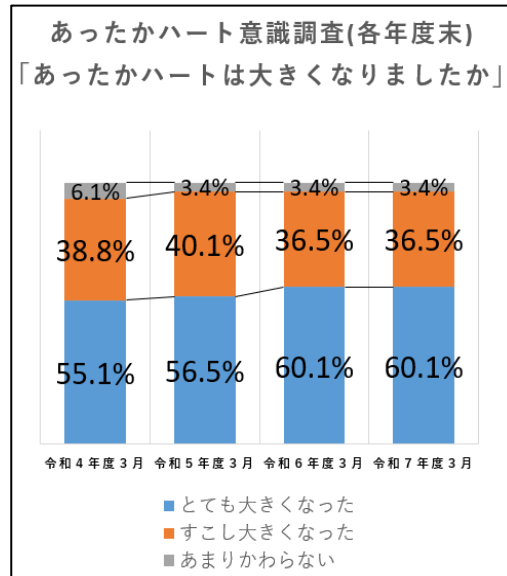
あったか教育(令和4年度～)の推進について

学習や生活の基盤となる温かな心の育成を目指して、令和4年度から「あったかハート附属っ子」を合い言葉に、本校の特色を盛り込んだ「あったか教育」を推進してきました。推進するための柱は以下のように、4つ設けました。

- 1 「全校一斉あったかハート推進週間」
- 2 「温かな心を育む環境づくり」
- 3 「自己存在感、自己有用感を高める教育活動」
- 4 「子供の心に寄り添う対応」

これらの取組により、子供が「あったかハート」の言葉を使って会話や発言をする回数が増えてきました。また、「あったかハート推進週間」で行う道徳科及び学級活動の授業では、友達はもちろん、持ち物にまで思いやりのある働きかけをする大切さに関する発言やノート・記録が多く出されるようになってきました。さらに、いじめ問題や生徒指導問題を件数や内容と質の面から捉えても、規範意識の高まりとともに、他者を温かくする親切な行為をしようとする子供たちが増えてきていると感じます。

なお、令和7年度末までの数値結果は、上のグラフのとおりです。子供たちに、温かな心に対する意識が高まってきていると考え、今後も子供たちの温かな心の育成に取り組みたいと思います。



第150回卒業証書授与式

暖かな春の日差しが降り注ぐ中、第150回の卒業証書授与式を行いました。卒業生・在校生の言葉(希望の巣立ち)では、卒業生、在校生共に、想いを込めた台詞や歌が厳かな雰囲気の中で、響いていました。大変立派な姿で、67名の卒業生が巣立っていきました。附属小学校での学びを生かして、中学校で活躍することを期待しています。



【卒業式 希望の巣立ち】

文部科学大臣表彰「読書活動優秀実践校」

本校の近年の読書活動について、この度、令和8年度子供の読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰を受けることになりました！教職員、保護者、ボランティアスタッフ等の連携による附属っ子を取り巻く読書環境づくり、附属っ子の取組が認められたこと、大変うれしく思います。今後も連携を深め、読書好きの附属っ子を育成したいと思います。

この1年間、学校運営にご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございました。来年度も、どうぞよろしくお願い申し上げます。
(副校長 阿久津 理)